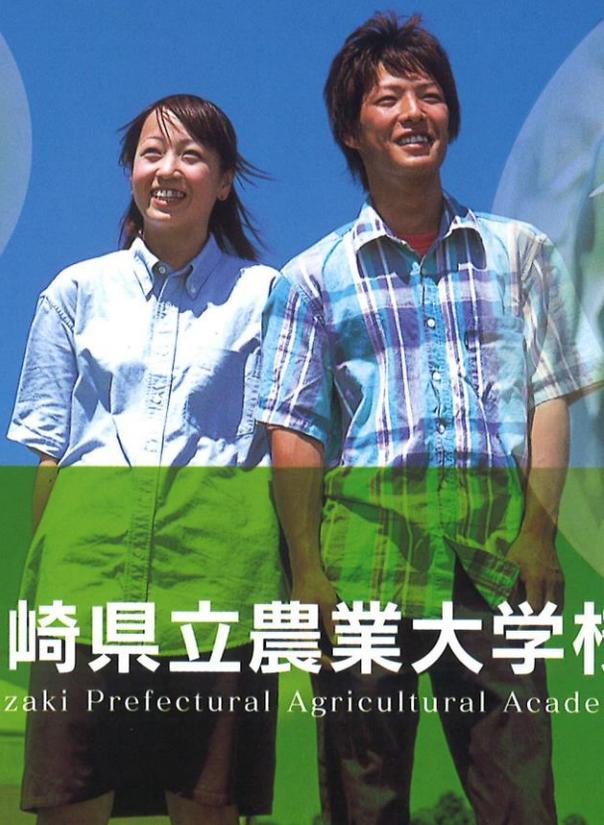
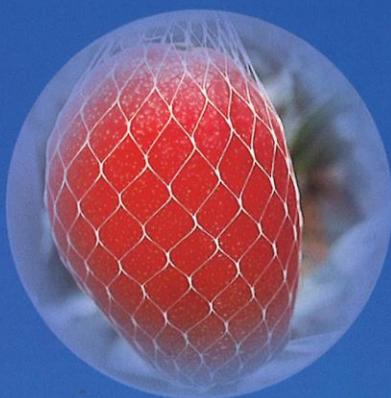


2002学生募集要項

君の未来が、
農業の未来になる



宮崎県立農業大学校

Miyazaki Prefectural Agricultural Academy

光を照らし未来を導く

農業の幅広い領域を総合的に学び、研究できるスケールの大きな教育環境は、君たちの夢にピッタリとフィットします



Miyazaki Prefectural
Agricultural Academy

教育課程

教育の目標

急速に変化する社会情勢に対応できる幅広い視野を持ち、高度な技術と経営能力を備えた農業経営者及び地域農業を先導する農業指導者の育成を行い、本県農業の振興、発展に寄与しうる優秀な人材を養成する。

各学科共通科目

一般教養科目

くらしと経済、人間と社会、英会話、体育、総合科目

専門共通科目

農業経営、地域農業論、農業概論、土壌肥料、農業気象、農業工学、生活経営、生物工学概論、情報処理、環境工学、国際農業論、経営演習



Message
from Students

佐伯 勝 (水稲畑作経営コース)

農産学科では、水稲、露地野菜を中心に栽培しています。毎日の作業は、大変ですがどれも皆でやると楽しく感じます。農大祭で自分が栽培した作物を販売し、それが売れると「作ってよかった」という実感が湧きます。

農産学科

水稲畑作経営コース・茶業経営コース

水稲・大豆等普通作物と露地野菜、茶の栽培・加工についての理論と実践の学習

農産・園芸学科共通科目

植物生理、植物育種、植物病理、応用昆虫、薬剤利用、作物栽培概論

農産学科共通科目

生物工学Ⅰ

水稲畑作経営コース科目

水稲栽培、稲作畑作機械施設、稲作畑作経営、畑作物栽培、畑作物流通加工、プロジェクト学習

茶業経営コース科目

茶栽培、茶業経営、茶加工流通、プロジェクト学習

キャンパスライフ

生命力あふれる大自然を相手に、 仲間と共に豊かな人間性を育む

プロジェクト

生産農学から最先端領域まで



学生は、自分の課題について、
考える→計画立案→実行→反省というプロジ
ェクト学習を実践し、農業経営者及び農業指
導者としての素養を身につけていきます。

図書館

人類の未来を創造する



多様な教授陣による講義はもとより、実践
的な演習や実習をさらに自分のものとするた
めに、豊富な図書を準備し、自主学習をサポ
ートしています。平日は午後9時30分まで、自
由に利用できます。

本館

農業のすばらしさを学ぶ



全敷地面積76haの自然豊かなキャンパスを
ち、農業分野における最先端の施設・設備
充実しています。農業分野での活躍を目指
君にはピッタリな環境です。



Message from Students

西岡 征志郎 (野菜経営コース)

私は主にメロンときゅうりの栽培の勉強をして
います。恵まれた施設とすばらしい友人に
囲まれ、高度な技術・経営能力をさらには人
間関係を学んでいます。
あなたも本校で大きな夢にチャレンジしてみ
ませんか。

園芸学科

野菜経営コース・花き経営コース・果樹経営コース

最先端の園芸施設を活用して、施設野菜・花き・果樹栽培についての理論と実践の学習

農産・園芸学科共通科目

植物生理、植物育種、植物病理、応用昆虫、薬剤利用、作物栽培概論

園芸学科共通科目

園芸概論、園芸経営、園芸施設、園芸流通加工、生物工学Ⅰ

野菜経営コース科目

野菜栽培、野菜経営、野菜流通、プロジェクト学習

花き経営コース科目

花き栽培、花き経営、花き流通、フラワーデザイン、プロジェクト学習

果樹経営コース科目

果樹栽培、果樹経営、果樹流通、プロジェクト学習

快適・充実した学習環境の中 **Campus** Life

サークル

豊かな個性を身につける



運動クラブ
野球、サッカー、バスケット、バレー、
バドミントン、テニス、卓球、剣道、陸上、
ゴルフ
文化クラブ
華道・茶道、調理、軽音楽、太鼓

寮生活

共に友と喜びと満足感を味わう



全寮制による共同生活を通して自律心・責任感・協調性を養うとともに、自治会及びクラブ活動を通じて組織活動能力と指導力を養います。

行事

豊かな土壌に芽生える



農大祭をはじめとして、全校田植え、球技大会、意見発表会などの校内行事のほか、2年次に実施される先進農家研修、海外農業体験研修など盛りだくさんです。



Message
from Students

福田 哲也 (肉用牛経営コース)

畜産学科は整った施設の中で、最高の友人達とともに牛の飼養管理を始め、受精卵移植などの最先端の技術を学びながら、優れた経営技術を身につけるためにがんばっています。
みなさんも特別な2年間を、この農大で思い切り過ごしてみませんか？

畜産学科

酪農経営コース・肉用牛経営コース

高度先端技術を活用した酪農及び肉用牛経営についての理論と実践の学習

畜産学科共通科目

家畜栄養、家畜飼養管理、家畜育種、家畜解剖衛生、家畜繁殖、飼料作物、畜産概論、受精卵移植概論、受精卵移植演習、畜産流通加工

肉用牛経営コース科目

肉用牛飼養管理、肉用牛経営、プロジェクト学習

酪農経営コース科目

乳牛飼養管理、酪農経営、プロジェクト学習

推薦入学者の募集

受験資格

次のすべての項目に該当する者

- (1) 県内の高等学校を平成14年3月卒業見込みの者
- (2) 本校への入学が確実な者
- (3) 卒業後、県内において確実に農業に従事し(研修後を含む)、かつ地域農業の振興に尽くす意志の強固な者
- (4) 人物及び学業成績が優れ(調査書の評定平均3.5以上)高等学校長が推薦する者

募集人員

定員のおおむね50%

受験手続き

- (1) 出願書類
ア. 入学願書
本校所定のもの(縦4cm×横3cm上半身脱帽写真添付)
イ. 高等学校の調査書(進学用)
ウ. 高等学校長の推薦書
エ. 営農計画書
本校所定のもの(市町村長の所見の記載のあるもの)
オ. 受験票
本校所定のもの(縦4cm×横3cm上半身脱帽写真添付)
カ. 受験票等送付用封筒
430円切手を貼付した定型封筒と470円を貼付した定型外封筒(24cm×33cm)の2通(簡易書留料を含む)
- (2) 提出先 宮崎県立農業大学校
- (3) 受験料 不要

願書受付期間

平成13年10月22日(月)から平成13年11月2日(金)まで(土曜日・日曜日・祝祭日を除く)なお、郵送の場合は当日消印有効

試験期日及び期日

- (1) 試験期日 平成13年11月20日(火)
筆記試験 10:00~11:50 面接試験 13:10~
- (2) 試験科目
ア. 必須科目 数学Ⅰ、小論文 イ. 面接

試験場所

宮崎県立農業大学校

合格発表

平成14年2月5日(月)一般入学者と同時に進行。
(ただし、各高等学校長には平成13年12月7日(金)に内示する。)

専攻科の募集

受験資格

次のいずれかの項目に該当する者

- (1) 各県農業大学校の学科を卒業した者及び平成14年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法に基づく短期大学において農業を専修する学科若しくはこれに相当する課程を卒業した者及び平成14年3月卒業見込みの者
- (3) 知事が農業に関して短期大学卒業者と同等以上の学力を有すると認められた者

募集人員

農産コース 園芸コース 畜産コース (修業年限2年又は1年)
2年課程10名以内 1年課程若干名

受験手続き

- (1) 出願書類
入学願書、卒業(見込み)証明書又は受験資格証明書、成績証明書、健康診断書、受験票、受験票等送付用封筒
- (2) 提出先 宮崎県立農業大学校
- (3) 受験料 不要

一般入学者の募集

受験資格

次のいずれかの項目に該当する者

- (1) 高等学校を卒業した者及び平成14年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第56条の規定により大学に入学することのできる者

募集人員

(推薦入学を含む)

学 科	専攻コース	修業年限	募集人員
農 産 学 科	水稲畑作経営コース	2年	15人
	茶業経営コース		
園 芸 学 科	野菜経営コース	2年	25人
	花き経営コース		
畜 産 学 科	果樹経営コース	2年	25人
	酪農経営コース		
	肉用牛経営コース		

受験手続き

- (1) 出願書類
ア. 入学願書
本校所定のもの(縦4cm×横3cm上半身脱帽写真添付)
イ. 高等学校の調査書(進学用)又は受験資格証明書
ウ. 健康診断書
過年度卒業生のみ必要(3か月以内の公的機関発行のもの)
エ. 受験票
本校所定のもの(縦4cm×横3cm上半身脱帽写真添付)
オ. 受験票等送付用封筒
430円切手を貼付した定型封筒と470円を貼付した定型外封筒(24cm×33cm)の2通(簡易書留料を含む)
- (2) 提出先 宮崎県立農業大学校
- (3) 受験料 不要

願書受付期間

平成13年11月29日(木)から平成13年12月14日(金)まで(土曜日・日曜日・祝祭日を除く)なお、郵送の場合は当日消印有効

試験方法及び期日

- (1) 試験期日 平成14年1月25日(金)
筆記試験 9:10~12:10 面接試験 13:10~
- (2) 試験科目
ア. 必須科目 国語Ⅰ(古典を除く、作文を含む)、数学Ⅰ
イ. 選択科目 生物ⅠA、生物ⅠB、農業経営、作物、園芸(野菜、花き、果樹)、畜産から1科目
ウ. 面接

試験場所

宮崎県立農業大学校

合格発表

平成14年2月5日(火)午前9時本校玄関前に掲示するとともに、本人あて通知する。なお、電話による問い合わせには応じない。

願書受付期間

推薦入学者に同じ

試験方法及び期日

- (1) 試験期日 平成13年11月20日(火)
筆記試験 10:00~14:00 面接試験 14:10~
- (2) 試験科目
必須科目 一般教養 農業概論
選択科目 作物学、園芸学、植物生理学、植物育種学、病理・昆虫学、土壌肥科学、畜産学、家畜育種学、家畜繁殖学、家畜栄養学から1科目選択

面接

※1年課程は面接のみ

試験場所

宮崎県立農業大学校

合格発表

平成13年12月7日(金)午前9時本校玄関前に掲示するとともに、本人あて通知する。

● 資格及び特典

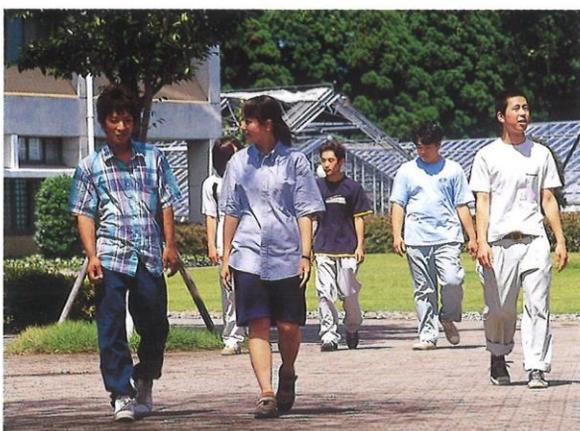
- 学科を卒業した者は、人事院規則9-8に定める「短大2年卒」の資格が認められる。本校専攻科の受験資格が与えられる。
- 在学中に次の資格の受験機会が与えられる。大型特殊及びけん引免許(農耕用)、農業機械士、小型建設機械取扱者、小規模ボイラー取扱者、危険物取扱責任者、毒物劇物取扱責任者、家畜人工授精師、牛削蹄2級
- (財)宮崎県農業後継者育成基金協会から就農研修資金を受けることができる。月額50,000円限度として(定数枠あり)。

● 海外農業体験研修(2年次実施)

● 在学中の経費

授業料は徴収しない。
食費は月額20,000円程度
教材・教具、実習服、制服等2年分で370,000円程度
後援会費等その他の経費として年額50,000円程度

Facilities



- | | | |
|--------------|----------|----------|
| ① グラウンド | ⑨ 肉畜現場教室 | ⑰ 花き温室 |
| ② テニスコート | ⑩ 飼料資材庫 | ⑱ 野菜温室 |
| ③ 体育館 | ⑪ 繁殖牛舎 | ⑲ 培養育苗温室 |
| ④ 総合農業研修センター | ⑫ 推肥舎 | ⑳ 管理作業舎 |
| ⑤ 運転練習場 | ⑬ サイロ | ㉑ 果樹温室 |
| ⑥ 農業機械整備実習棟 | ⑭ 農機具肥料庫 | |
| ⑦ 農業機械格納庫 | ⑮ 受精卵移植棟 | |
| ⑧ 肥育牛舎 | ⑯ 乳牛舎 | |

● 用地 76ha 施設用地 14.8ha 農場 45.5ha 運動場 4.4ha その他 11.3ha

A c c e s s

- JR日豊本線
高鍋駅下車 北へ8km
- バス
宮崎交通バス
高鍋営業所経由都農 または
日向行農業大学駅前下車
- タクシー
高鍋駅より約15分



● 受験手続き等のお問い合わせ先 ●

〒884-0005 宮崎県児湯郡高鍋町大字持田5733番地
宮崎県立農業大学校 教務まで TEL0983-23-0120